

広

わじろ映画館

隣の人とお話ししながら観れる映画館

12月23日(土)に、子ども向けのわじろ映画館を開催します。上映する作品は、『映画かいけつゾロリ ラララ♪スターたんじょう』です。いたずらの天才・ゾロリは、歌手をめざす女の子・ヒポポの歌声にひかれ、イシシとノシシと一緒にグループで売り出して、大もうけをしようとたくらみます。子どもから大人まで楽しめるドキドキのストーリーです。今回は、クリスマスプレゼントとして無料で上映！(コミセンわじろのSNSフォローが必要)

1月27日(土)には、大人向けの映画として『伊豆の踊り子』の上映を予定しています。大正時代を舞台に踊り子に想いを寄せる高校生の慕情を描きます。ヒロインに吉永小百合、孤独な高校生役に高橋英樹を迎え、作家・川端康成の基点となった名作文学を映画化した作品です。

《映画かいけつゾロリ ラララ♪スターたんじょう 詳細》

【日時】2023年12月23日(土) ①10:30～ ②14:30～

【場所】コミセンわじろ5階多目的ホール 【料金】無料

《伊豆の踊り子 詳細》

【日時】2024年1月27日(土) ①10:30～ ②14:30～

【場所】コミセンわじろ5階多目的ホール 【料金】1,000円

【問合せ】☎092-608-8480



©2022 原ゆたか/ポプラ社、映画かいけつゾロリ製作委員会



©日活

接

情報提供メディア

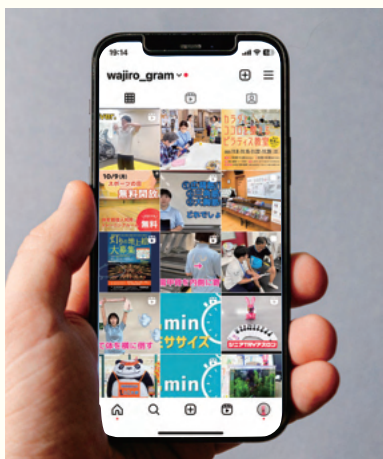
さまざまな媒体を使った情報発信

現在、コミセンわじろでは、さまざまな媒体を使って情報を発信しています。例えばWEBサイトでは、イベント情報、体育館の個人利用の情報や図書館の今月の一冊など、施設全体に関する情報を掲載しています。他にもfacebookでは、館内情報やイベント情報、地域行事に参加した際の報告などを日々アップしています。X(旧twitter)では、3階の体育施設の利用人数の状況や当日個人利用のお知らせなどに特化しています。

そして、今年8月から新しくInstagramを開設しました。ストーリーを使った定期的なイベントのお知らせなど、動画や写真を中心として、コミセンわじろの取り組みを紹介しています。

ご自身の使い方やほしい情報に合わせてフォローやいいね!をしていたら嬉しいです。

Instagramの表示イメージ▶



公式WEBサイト



基本情報



facebook



イベント情報



X(旧twitter)



体育施設情報



Instagram



施設情報

コミセンわじろ
WAJIRO Regional Community Center

〒811-0213 福岡県福岡市東区和白丘1丁目22-27

☎092-608-8480 FAX:092-608-8485

【開館時間】午前9時から午後9時まで(多目的ホールは午後10時まで)

【休館日】毎月最終月曜日(祝日のときは翌日)、及び年末年始(12/28～1/3)



公式HP



facebook

より詳しい情報は、コミセンわじろ公式ホームページをご覧ください。

公式HP <https://wajiro.info>

facebookでも、コミセンわじろの日常を発信中！

facebook www.facebook.com/komisenwajiro



WAJICO

「残す景色」と「新しい景色」がかさなる情報誌 [ワジコ]

43

December.2023
Winter

地域でつくる華やかな駅前

Bright flower bed

Contents

わじかつ 地域の花づくり活動支援事業(一人一花運動)

わじおし 志賀島の弘わかめ

わじじん 菊地 秋男

わじとび わじろ映画館

わじくみ 情報提供メディア

活

地域の花づくり活動支援事業（一人一花運動）

地域の力を合わせて駅前を花でいっぱいに

コミセンわじろも参加している、JR福工大前駅のロータリー花壇の事業。今回は、活動について、美和台校区自治協議会会長の山下さんにお話しをお伺いしました。地域の力が集まり、花壇を通じてまちの魅力を作っています。

Q.どんな活動ですか？

美和台校区自治協議会が美和台にある花壇に花を植える活動として「花いっぱい運動」を行っていました。5年前に「一人一花運動」の事業として登録したことをきっかけに、今は「地域の花づくり活動支援事業」と名前を変えて、春と秋の年に2回ロータリー花壇の花の入れ替えを行っています。

以前、JR福工大前駅のロータリーには、樹木の植え込みがあり、見通しが悪くゴミなどを投げ入れられることが課題となっていました。駅の玄関口として恥ずかしいという思いがずっとあり、「一人一花運動」として、花壇にしようという話になりました。樹木を伐採し、土を掘り返すなど、東区役所が約1年で整備してくれました。水道を花壇の真ん中に設置できたのも大きいです。これは福岡市で初めての事例です。花壇の周りも、現在は芝生になっています。そのおかげで緑化の印象が強くなり、色鮮やかな癒しの空間になっています。



Q.この活動ならではの魅力は？

花壇の活動の魅力は、老若男女問わず誰でも参加できることです。この活動は個人でも参加できます。一人だと毎日の水やりや草刈りなど負担がかかってしまいますが、水やりを当番制でまわしたり、集まったときに一緒に草刈りをしたりと、周りと協力して実施できることが、この活動の良いところだと思います。現在は2つの学校（立花高等学校、星槎国際高等学校）と、1つの事業所（ダチョウのたまご）も関わり「みんなのロータリーづくり」を目指しています。そして、担当した花壇を自分の好きなデザインにして植えることができるのも魅力の1つです。

一人一花運動の事業として、植える花や回数など細かいルールがありますが、色々経験し、少しずつ上手になってきました。先日、福岡市から感謝状もいただきました。

Q.今後の活動を教えてください

道を通る方から「いつもありがとう」と言われるのは嬉しく、今後も工夫して、活動を継続していきたいと考えています。花が好きな方や興味がある方で一緒に花壇をつくってくれる方を募集しています。



推

弘わかめ（ひろわかめ）

鮮やかな緑色で食卓を彩る一品

志賀島の「弘わかめ」は、玄界灘の荒波と博多湾の栄養ある流れが交差する弘漁港を中心に採れるわかめです。天然はしっかりとした歯ごたえがあり、養殖は緑色が鮮やかでやわらかいと評判で、普通のわかめとは一味違います！博多の高級料理店でも使われているほど質が高く、特に新芽は舌触りが抜群によく、毎年春の発売を待っている人も多い人気商品です。今回は、わかめごはんの作り方を紹介します。



わかめごはんのレシピ

- わかめ…50g ●にんじん…1/3本
- 米…2合 ●白いりごま…大さじ2
- A ●塩糍 …大さじ2 A ●みりん…大さじ2

【作り方】①炊飯器に米と水とAとにんじんを加えて炊く。
②わかめは5～6mm角くらいの大きさに刻む。
③炊き上がったら、ご飯をほぐし、わかめとごまを加えて混ぜたら完成！



和白東小学校の前に約20年間毎日立ち続け、子どもたちの安全を見守り、交通安全教育や高齢者の方に向けて講習も行っている菊地秋男さんをご紹介します。菊地さんの優しさが地域の子どもの安全を守り続けています。

以前は運送会社で働き、定年を迎えたタイミングでビルのメンテナンス会社で働き始めました。その後、知り合いから、「交通安全協会のボランティアをしてくれないか？人手がいなくて困っている。」という声を受け、和白東校区での交通安全のボランティアをスタートさせました。それが70歳のときです。

そこから、雨の日も風が強い日も雪が降った日も、毎日小学校の前の横断歩道に立ち続けています。登校している児童に挨拶を続けていくうちに、子どもたちからも声をかけていただくことが増え、お手紙やプレゼントをいただくこともありました。小学校の子どもたちから、寄せ書きをもらったときはとても嬉しかったです。

毎日、地域での事故0件を目指して、日々子どもたちの



登下校を見守っています。今では、高齢者の方に向けての交通安全講習なども行い、高齢者の方が歩くスピードと車のスピードの説明や横断歩道を渡るタイミングなど、改めて交通ルールを教えています。交通ルールも年々更新されているため、常に勉強しています。

小学校では、自転車の交通ルールなども伝えています。今は、ヘルメットの使用も大切で、事故を起こさないように声をかけをしています。

交通のルールをただ伝えるだけではなく、道徳的なことも伝えられるように意識しています。挨拶の大切さ、目上の人への敬語の使い方、学校の楽しみ方など、子どもたちにとって生きていく上で、学べることが多い学校をもっと好きになってほしいと思っています。



子どもたちからの寄せ書き

